

# 研究開発と人材育成

## 研究精進産学合作計画

産業界が必要とする優れた研究開発能力を持った人材の育成を目指し、科技部（旧国科会）は2010年から「科学工業園区研究精進産学合作計画」を推進しています。これは、企業の中核を担うエンジニアや優秀なスタッフが大学に戻って学業・研究に従事する場合にこれを助成しようというもので、学术界の持つ研究開発能力や資源を連動させてより大きな経済の流れを生み出していこうとする狙いがあります。

2010年から2013年の間に受理した121件の案件のうち64件に対して総額2億700万円の助成が行われました。本計画に参加したエリートエンジニアは702名、学術研究機関で修士・博士の学位を取得した者は213名、国内外で発表された論文・著作376本、特許申請79件、特許取得22件、技術移転8件など多くの成果を上げ、本計画による経済波及効果は41億500万円あまりに達するとみられています。



■ 2012学年度科学工業園区人才培养補助計画 - 期末成果発表会(2013.06.14)

## 専業及び技術人材育成計画

南科では就業者の学識と技能の向上を目指し、優秀な研究者や傑出した業界人を招いて最新技術や自らの経験について語ってもらう各種講座を開いています。2013年には48のコースと4回の先進技術講座を開講。計486時間の教育訓練にのべ1820人が参加しました。この外、バイオとナノテクの分野を対象に2回の技術マッチング会を行って47件の商談をまとめ、7月には創意コンテストを催して学術研究機関や入居企業から多数の参加者を集めるなど、名実伴った産学協同の実現に向けて着実な成果を上げています。



■ 研究精進産学合作計画 - 計画管考説明会(2013.06.25)

## 人材育成補助計画

人材育成補助計画は、産業界が求める実践的なモジュール課程を大学内に設置するよう奨励するとともに、企業インターンを通じて学生に実務経験を積ませることを目的としています。2012学年度（2013年8月まで実施）は計10校の13コースが本計画の助成を受け、のべ1506人の学生が受講しました。2013学年度（2013年7月から実施）には計10校、12コースに対して900万円の助成を行い、のべ1000人の受講が見込まれています。



■ 専業及び技術人材育成計画 - 創意コンテスト(2013.07.03)